

広報 UNOYAMA

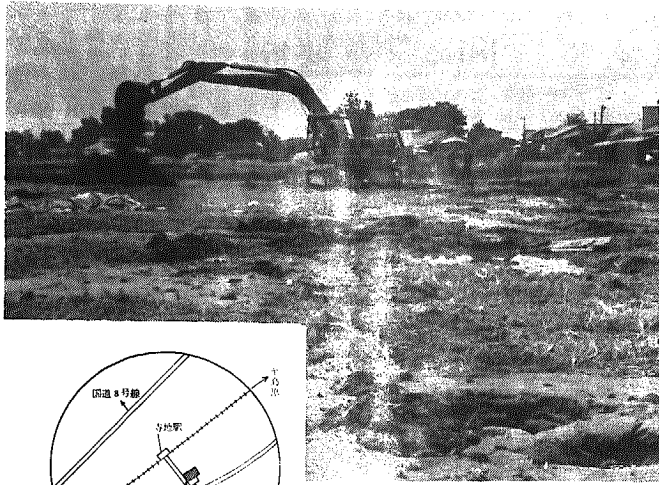
第 64 号
発行所 黒崎町役場
印刷所 共立印刷株式会社

〈町の動き〉

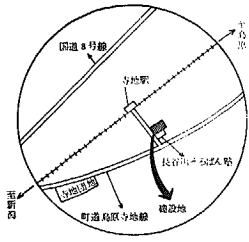
9月末現在(増減)	
人口	18,293 (+15)
男女	8,943 (+4)
男女	9,350 (+11)
世帯数	4,360 (±0)
8月1日~末日まで	
死亡	12
出生	44
婚姻	9

総工費八四六〇万円で工事始まる

寺地保育所 明春開所!



工事が初まった寺地保育所



待望の寺地保育所の建設工事が十月一日から工期六ヶ月にわたって建設される運びとなりました。

その入札が九月十九日、役場議場で、本体、給排水衛生冷暖房、電気工事の三種が指名二十二業社で入札が行われ、本体工事は六一五〇万円、中沢建設(新潟市)が給排水衛生冷暖房施設は一六三〇万円、新湯企業が、電気工事は六八〇万円、満電社(新潟市)がそれぞれ落札、明春四月開所をめざし工事が行われている。建設場所は電鉄、寺地駅から徒歩三分程、町道鳥原寺地線から寺地駅へ一〇〇メートル程行った所で陽当りの良い絶好の場所、本町の保育施設にはない鉄筋コンクリート一部階建、延面積六七四㎡の冷暖房完備の近代的な保育所がお目見えするわけで、住宅増の激しいこの地域の児童は毎朝、スクールバスで町内の各保育所に分散入所していたが、これが完成により、今までの不便も解

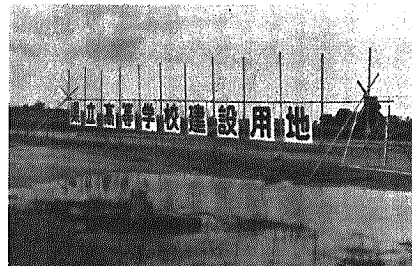
消され、保育効果も充分に上るものと思われ、地域住民の期待も大きい。

50年度早期建設を請願

独立県立高等学校

本町は、昨春独立県立高等学校誘致の計画をたてて、昨年六月県当局、県議会、県教育庁、関係機関に請願陳情を続けてまいりました。昨年十一月二十八日県当局より、独立高校の建設計画について、

表者、地元選出県議が関係機関に早期建設促進についてを本年度当初から請願陳情を続行しているところであり、



手話協力員による職業相談日

—ろうあ者のご利用を—

毎月第2・第4の金曜日
午後一時~四時まで
新潟職業安定所
電話(40)一三一番

就職をご希望の方、現在の職場になやみをお持ちの方は、お気軽にご相談下さい。

社会情勢の変化を予想し、現在分校の施設、設備からして学習環境が極めて不備であるので、昭和五十四年度開校はおろそかにと既に県が用地の一部を本年四月買収済みであるので、県当局に対し、独立年度に校舎建築に取りかかるよう役場、議会、教育委員会、高校誘致期成同盟会、PTA連合会の各代